

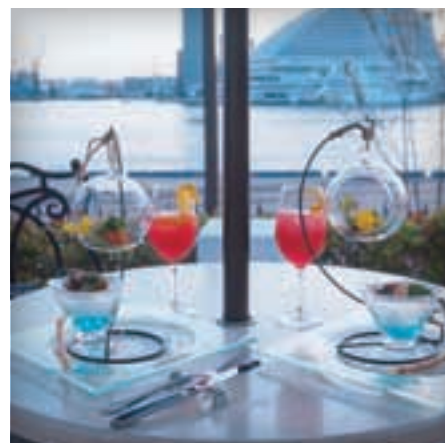
ひょうご

HYOGO
Regional Revitalization

Vol. **04**

2019
Spring

地域創生通信



みんなの

Love
Hyogo



#lovehyogo



Come On!
Hyogo

■ 兵庫を元気に!!

社会福祉法人プロップ・ステーション理事長
竹中ナミさん

■ 地域創生 NEWS

■ 兵庫県地域創生戦略



「重い障害があっても働ける」 ICTを使って 福祉の常識を覆す

社会福祉法人ブロップ・ステーション理事長
竹中ナミさん



「私は口と心臓だけがギネス級で、機械については今も全然駄目なの」。そう言って豪快に笑う竹中ナミさんは、コンピューターがまだ家庭に普及していない約30年前から、障害のある人がパソコンなど情報通信技術（ICT）を活用して仕事をする環境づくりに尽力してきた人物です。自身が理事長を務める社会福祉法人ブロップ・ステーションでは、障害者を“挑戦という使命を与えられた人”を意味する「チャレンジド」と呼ぶことを提唱し、「チャレンジドを納税者に」をスローガンに、彼らにICTを学ぶ場や就業の機会を提供してきました。

始まりは、重度の障害で寝たきりだった知人たちの「働いて納税者になりたい」という言葉でした。心身に重い障害のある娘の麻紀さんを育てる中で障害者福祉活動に携わっていた竹中さんにとって、それは驚きの発言だったといいます。「軽い障害でも仕事がない時代でしたから、重度のチャレンジドが稼ぐことは想定すらできていませんでした」。そして、その手段は何かと尋ねた答えが、コンピューターでした。

「一日中ベッドの上で介護を受けている脳性まひの人が、『このわずかに動く指先でコンピューターを扱う技術

を持てたら、会社に通うのが無理でも仕事の方がこっちに来るやろ』と言うのです。福祉の受け手だった人が、ICTを使ってお金を稼ぎ、納税して支える側にもなる。そんな世の中の考え方ががらっと変わるようなことを本当に起こせたらすごいなって思いましたよ」と振り返ります。

早速、誰とでもすぐに仲良くなれる持ち前の性格を発揮し、人と人をつないでいきます。生まれ育った神戸の各地で場所を借り、最前線で活躍する一流の技術者を講師に招いて、障害のある人を対象にしたパソコンセミナーを全国で初めて開始。平成3年に

在宅での就労に向け、県の支援により開催しているICT技術習得セミナーの様子



早期の能力開発を目指し、中高生向けのICTスキルアップ講習会も。生徒たちはグラフィックソフトに挑戦しました。

は仲間と草の根グループ、プロップ・ステーションを立ち上げました。

趣旨に賛同したIT業界からの全面支援のおかげで事務所には常に最新鋭の高価なパソコンがそろい、それらを使って「働くなんで無理」とされてきた人たちが次々に新しい技術を習得。各人の特性に合わせた仕事をマッチングするとそれぞれの道で才能が開き、視覚障害のための日本語音声認識ソフトを開発したり、プロのイラストレーターになったりと、今も多方面で活躍しています。

2年前に政府が「働き方改革」の取り組みを提唱したことでようやく障害者の在宅ワークに光が当てられ、

プロップ・ステーションの活動も新展開を迎えます。県と国が進める「障害者の在宅ワーク推進モデル事業」に選ばれ、講習会などで希望者のスキルアップを支援するとともに、在宅で仕事をしやすいように企業からの受発注をインターネット上で円滑にやり取りできる仕組みを構築。これを活用し、これまでに約500人が仕事を得てきました。

大きな前進に喜ぶ一方、「まだ仕事が圧倒的に足りていません」と顔を曇らせます。「チャレンジドに対して、単に手を差し伸べるのではなく、『どうやったら持てる力を引き出せるだろうか』と考え方を変える必要があります。

彼らが働けるようになることは、間違いなく社会が元気になることでもありますから」

古希を迎えた今も、国や自治体の委員として数々の会議に出席し、各地を講演して回るなど障害のある人たちの就労促進のために精力的に活動している竹中さん。賛同者たちと手を携えながら障害者福祉の世界に新風を吹き込み、たくさんの人々の希望をかなえてきた彼女の「元気でいたら、『何であの人はこんなに元気なんやろ』と関心を持った人が自然と寄ってくるんです」という言葉は、地域創生のヒントにもなりそうです。



元気数珠つなぎ

CASE1_眞野 剛さん

得意の語学力を生かし世界へ情報発信



親しみを込めて“ナミねえ”と呼ぶ竹中さんの講演を聞いて「自分もパソコンを使って仕事がしたい」と希望し、2年前からプロップ・ステーションで働き始めた眞野剛さん。現在は週1回オフィスに通い、残りの日は在宅で働いています。

小学生の時にたまたまラジオ英会話を耳にして英語が好きになり、大学でも専門的に学んだという得意の語学力を生かし、すでに書き上げている自分史の英訳が現在の主な業務。全盲に加え、脳性まひの影響で点字の認識が困難なことから、小学2年生で練習を始めた音声ソフト入りのパソコンで入力作業を進めています。

「1つの言葉につき30ほどもある英単語の候補から、最も的確に伝わるものを選ぶのに苦労しています」と言いながらも充実の表情を見せます。今後は自分史のほか、竹中さんの講演録や同法人が紹介された記事などを英訳し、世界に発信していく予定です。

最近では講演会などで自身の経験を話す機会も。「ナミねえの講演で勇気をもらったように、自分の話で若い人たちを少しでも勇気づけられたらうれしいです」と、勇気のリレーを誓っています。

CASE2_榮井 涼太さん

本人も気付かなかった才能を発揮



パソコンに送られてきた患者一人一人のデータを基に専用ソフトで製図し、レーザーカッターで部品を切り出して骨盤の模型を組み立てていきます。整形外科手術のシミュレーション用に県立リハビリテーション中央病院の陳隆明さんが考案した骨盤モデルの製作を担当している榮井涼太さんは、この一連の作業を1カ月足らずでマスター。本格的な製品化に向けて、事業のリーダーとなることが期待されています。

プロップ・ステーションで働き始めたのは、昨年12月。同法人が神戸市の委託で運営する、ICTを活用した就労に特化した総合相談支援機関「しごとサポートICT」を訪れたのがきっかけでした。勧められたグラフィックデザインの講座を受講すると、初めて学ぶパソコンソフトを瞬間に習得。素質を見込まれ、現在の仕事に誘われました。

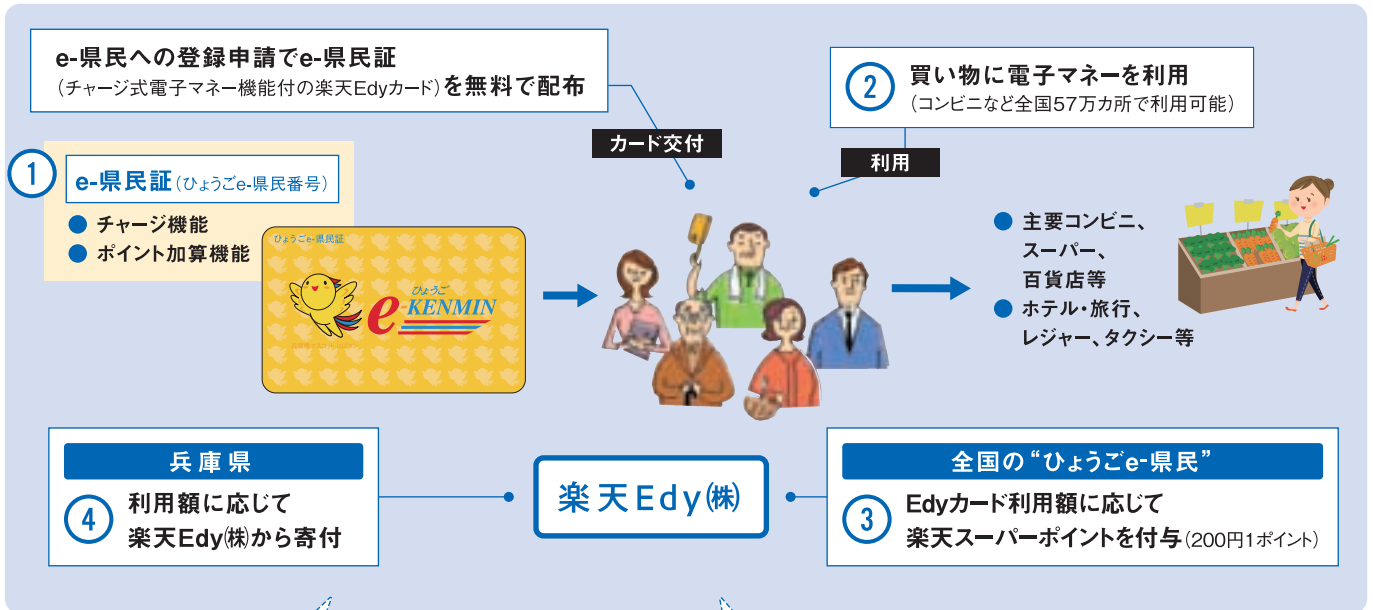
「職業診断ではいつもグラフィック系と出るので、デザインが苦手でも何をすればいいのか分かりませんでした。でも、今の仕事は自分にとっても合っていると思います」と榮井さん。本人も気付かなかった才能が、兵庫発の新しい医療産業を支えようとしています。



ひょうごへの想いを地域につなげる

【ひょうご e- 県民制度】が始まりました!

県外で暮らす皆さんの「ひょうごへの想い」を地域づくりにつなげていく、都道府県で初めての制度「ひょうごe-県民制度」が今年1月にスタートしました!兵庫県にゆかりのある方が対象です。「ひょうごe-県民」登録をすると、後日送付される「ひょうごe-県民証」を利用することで兵庫県を応援できるほか、ゆかりのある県内市町の情報などを受け取ることができます。



登録できるのは?
県外にお住まいの兵庫県出身の方や兵庫県に通勤・通学されていた方など、兵庫県にゆかりのある方、関心がある方ならどなたでも登録できます。

ひょうごe-県民証とは?
電子マネー(楽天Edy)機能付きのカードで、お金をチャージして買い物に利用できます。また、利用金額に応じてポイントが付与されます。

登録方法

次の2種類の方法があります

- ひょうごe-県民登録書に必要事項を記入の上、郵送、ファクス、Eメールのいずれかで地域創生課へ送付
登録書はカムバックセンター(東京・神戸)などで入手できます
- カムバックひょうごポータルサイトの登録フォームから申し込み

夢かなうひょうご 検索

申し込みはこちら!

手続きが完了したら、後日、登録された住所地にe-県民証を送付します。

特典

- e-県民証のEdyで「楽天Edyキャンペーンページ」からエントリーの上、楽天スーパーポイントを貯める設定と初めての利用で、楽天Edy(株)から600円相当のポイントをプレゼント
- インターネットモール「ひょうご市場(仮称)」で買い物をすると、県独自の「ひょうごポイント」を上乗せ(平成31年度稼働予定)
- e-県民アプリ(平成31年度稼働予定)で登録市町の旬のイベント・話題や役立つ行政などの情報を提供。PR番組やひょうご市場のお得なクーポンも配信

兵庫県公式地域創生Instagram フォロワー1万人達成記念 フォトコンテストの結果を発表！

Instagram「#lovehyogo」
についてはP15へ！

兵庫の魅力を写真で紹介するInstagramの公式アカウント「love_hyogo」。自治体が運営する写真投稿型のInstagramとしては平成30年8月に全国で初めてフォロワー数が1万人を突破したのを記念してフォトコンテストを開催し、これまでに投稿された10万点を超える写真の中から、受賞作品を決定しました。

lovehyogo大賞 … 5点 [4部門(観光、風景、スイーツ・グルメ、イベント)]

賞品 1万円相当の県特産品



[観光部門]
chigusa.66tenさん
「別宮の棚田」(養父市)



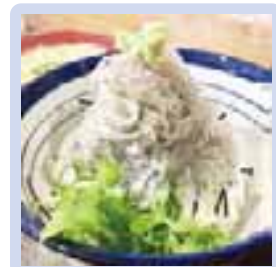
[風景部門]
nomad0451さん
「新舞子海岸」
(たつの市)



[スイーツ・
グルメ部門]
van.suu3346さん
「魚の棚・タコ」
(明石市)



[イベント部門]
takupochoさん
「東光寺田遊び・鬼会」
(加西市)



[スイーツ・
グルメ部門]
fumiy0_234さん
「生しらす丼」
(淡路市)

その他、県政150周年記念特別賞5点、lovehyogo賞10点も選出。公式アカウントや県ホームページでも紹介しています。
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk44/innsutafotokonn.html>

若者が考える地域創生 兵庫県地域創生ユースチームが活動報告会を開催

日時 3月11日(月)13時30分から 会場 兵庫県農業共済会館(神戸市中央区) 一般公開予定 ※詳細は県ホームページで告知

「若者目線で地域を元気にすること」をミッションに、県内の大学生、県・市町職員などおおむね35歳以下の若者たちで結成された「地域創生ユースチーム」。同世代をターゲットに、若者らしい自由な発想で地域創生の企画やSNSを使った魅力発信などに取り組んできました。活動報告会では、グループごとにこれまでの成果を発表します。お見逃しなく！

グループ名と取り組むテーマ

- キャンパー 大学生が考える日本酒と地域創生
- Treasure Hunter 丹波篠山のお宝を探してみよう！
- 地域コン〜おじコン×おばコン〜 地域間交流を通じた地域の活性化
- ひょうごのなにしとん? トランプによる兵庫の魅力発信
- よっ!友 住民のつながり促進によるまちづくり
- もっと来てもらい隊 留学生等による北播磨の魅力発信



地域経済の活性化へ！

有望なビジネスプランを描く起業家を支援

県では地域の需要を創出し地元の経済を活性化するため、新しい感性や豊かな経験を持つ若者、女性などを対象にした起業家支援事業を展開中。有望なビジネスプランであると認められた人に、新たなビジネスプランの開発や新事業を展開するための経費の一部を助成しています。平成30年度の各部門の採択事業が決定しました！

平成30年度の主な採択事例

若手起業家 若者の柔軟な発想力を生かした事業

【対象】県内で起業や第二創業を目指す35歳未満の人

中西和也さん(姫路市)
いえしまコンシェルジュ(同)

島の新たな魅力を創出するため、週末に島外から家島へ通う人が自らのスキルを活用して「週末島活」をする拠点となるカフェを運営。



女性起業家 女性ならではの視点による事業

【対象】県内で起業や第二創業を目指す女性

長井藍香さん(姫路市)
坂の上の嬉しなる

発酵食品を使った体に優しい和テイストの洋菓子と自家焙煎したほうじ茶を楽しめる、カフェスペース併設のケーキ店。アレルギー対応メニューも充実。



シニア起業家 豊富な経験・人脈を生かした事業

【対象】県内で起業や第二創業を目指す55歳以上の人

神谷俊明さん(朝来市)
祥雲寺 寺カフェ
一休

無住寺の庫裏を活用した飲食店を開業。和食料理店での勤務経験を生かし、飽きさせない料理の提供と地域の交流拠点を創出。

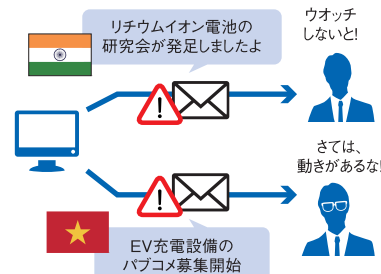


クリエイティブ起業家 優れた技術や創造性による事業

【対象】新規性や創造性に富んだビジネスプランを持ち、県内で起業・第二創業する人

小田真人さん
(神戸市東灘区)
(株)オシンテック

AI(人工知能)による解析で各国の立法過程を可視化し、その情報を安価に遅滞なく提供する事業を展開。優れた企業の世界市場への進出を支援。



問 (公財)ひょうご産業活性センター TEL 078-977-9072

採択事業の一覧はこちら

ひょうご産業活性化センター 検索



新たに11団体が決定！ 平成30年度「ひょうご仕事と生活の バランス企業表彰」表彰式を開催

多様な働き方や仕事と生活の両立に先導的に取り組んでいる企業に贈られる平成30年度の表彰企業が決定。昨年11月16日、兵庫県公館で開催された「ワーク・ライフ・バランスフェスタ」の中で表彰式を実施しました。



就職活動中の人必見！

今回の表彰企業11団体の取り組み内容も掲載されている学生向けワーク・ライフ・バランス先進企業事例集「平成30年度WLBな会社ガイド」を、ひょうご仕事と生活センターのホームページで公開しています。

WLBな会社ガイド 検索



30分丸ごと就活の話題をお届けするラジオ番組

「県内就活応援番組 ネイビーズアフロの レディGO! HYOGO」始まる!

ラジオ関西で毎週火曜23時30分～24時

就職活動に励む学生たちを応援するラジオ番組が始まりました!神戸大学出身で人気急上昇中の漫才コンビ「ネイビーズアフロ」の2人とラジオ関西新人アナウンサーの津田明日香さんが進行役となり、県内を拠点に活躍中の先輩社会人ロールモデルをゲストに迎えて本音トークや就活ワンポイントアドバイスなどを引き出します。その他、現役大学生や企業の採用担当の方、大学のキャリアセンター職員にも出演していただき、県内の企業情報や魅力など就活にまつわる話題を紹介します。



神戸大学で公開収録



神戸大学での公開収録



120WORKPLACE KOBE (神戸市中央区)での公開収録

ロールモデルから就活生に贈る言葉

Guests Archives

- 第1回** ラジオ関西新人アナウンサー 津田明日香さん
「自分に向いてない、なんてことはない。」
- 第2回** Q・B・B 六甲バター(株) 佐藤秀美さん
「自分の足を動かしたら何か見つかる。」
- 第4回** 時事通信社 齋藤萌さん
「就活本に頼らずに本気度を見せてください。」
- 第5回** 兵庫県庁 白川瑞穂さん
「人にできて、君だけにできないなんてことあるもんか。」
※藤子・F・不二雄「ドラえもん」1巻より
- 第6回** 日本テクノロジーソリューション(株) 高杉香央里さん
「就活はゴールではなくスタートライン。
心に嘘をつかず、自分らしく。」

過去の放送についても番組ホームページで閲覧できます。

<http://jocr.jp/ladygohyogo/>

県民投票を実施中

みんなで「選ぶ」兵庫の何でも150

県政150周年を記念して、ソウルフードやデートスポット、偉い人などさまざまなジャンルの“私の思う”「兵庫自慢」を募集したところ、1,000件を超える提案をいただきました。これらの提案の中からインターネット投票により、「兵庫の何でも150」として150項目を選定します。皆さんの投票をお待ちしています。投票は2月28日(木)まで、結果はホームページで公開します。

投票してね!



問 県政150周年記念事業課

何でも150

検索



TEL 078-362-4471

投票はこちら!



兵庫県の 地域創生

HYOGO

REGIONAL REVITALIZATION

急速に進む少子高齢化や、ますます進む東京圏の一極集中。こうした課題に的確に対応し、将来にわたって県内各地で活力のある地域社会を構築していくため、兵庫県は平成27年3月、全国に先駆けて地域創生条例を制定しました。そして同年10月には、2020年までの5年間で取り組むべき対策とその目標を定めた地域創生戦略を策定しました。

▶ [地域創生戦略の詳細は](#) [兵庫県 地域創生戦略](#) [検索](#)

【 地域創生戦略 】



》 基本的な考え方

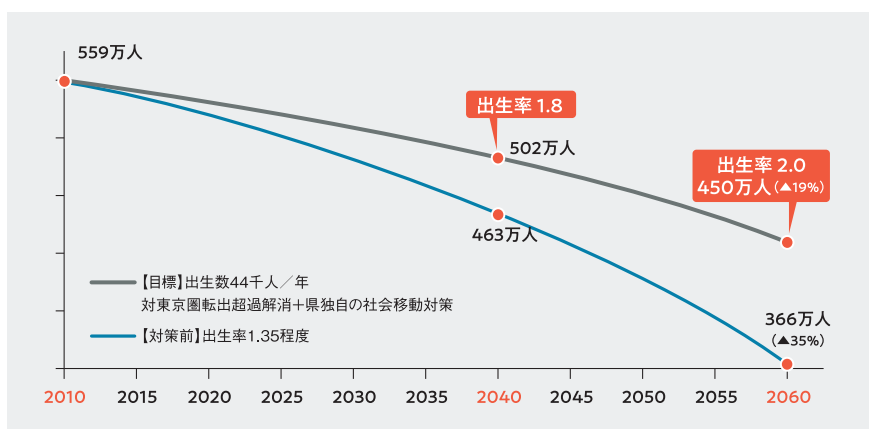
2060年の兵庫の姿を見据え、2020年までの5年間(2015～2019年度)の目標・施策を定めています

兵庫の多様なポテンシャルや多様な地域特性など“兵庫の強み”を生かし、全県一律ではなく各地域の個性に応じた重点的な施策展開を図ります

個性が異なる各地域(大都市圏、準大都市圏、地方都市圏、多自然地域圏)が「機能を分担し互いに補完する」「目標を共有し共に進化する」「融合し高次の発展を図る」ことで兵庫全体の総合力や魅力が高まるよう、「多様性と連携」を基本に取り組みます

》 将来の人口規模と経済状況

- 2060年の人口450万人を目指します
- 2050年代の県内総生産(GDP)成長率1.5～2.0%程度を目指し、県民総所得(GNI)に占める海外等からの所得の比率を高めます



4つの戦略目標

- ① 自然増対策 【子ども・子育て対策】
- ② 自然増対策 【健康長寿対策】
- ③ 社会増対策 【人口流入増加(流出抑制)】
- ④ 地域の元気づくり 【GDP, GNI】

10の基本目標

- ① 多子型の出産・子育てが可能な社会を実現する
- ② 健康長寿社会をつくる
- ③ 地域に根ざした産業を振興する
- ④ 人や企業・資本が流入する兵庫をつくる
- ⑤ 個性あふれる「ふるさと兵庫」をつくる
- ⑥ 兵庫の産業競争力を強化する
- ⑦ 安全安心な健康福祉社会をつくる
- ⑧ 住みたい地域をつくる
- ⑨ まちの賑わいを創出する
- ⑩ 県土空間の安全・安心を高める

》 戦略の着実な推進のために

施策や個々の事業の成果指標を年度単位で明確にし、その進捗状況を管理するアクション・プランを策定。GPDCA(※)を徹底し、戦略を着実に推進します。

※ Goal(目標)の達成に向け、Plan(計画)、Do(実施)、Check(点検)、Action(改善)の視点をプロセスに取り込み、継続的改善を推進するマネジメント手法

次ページから、取り組みとその達成状況を点検・検証します。

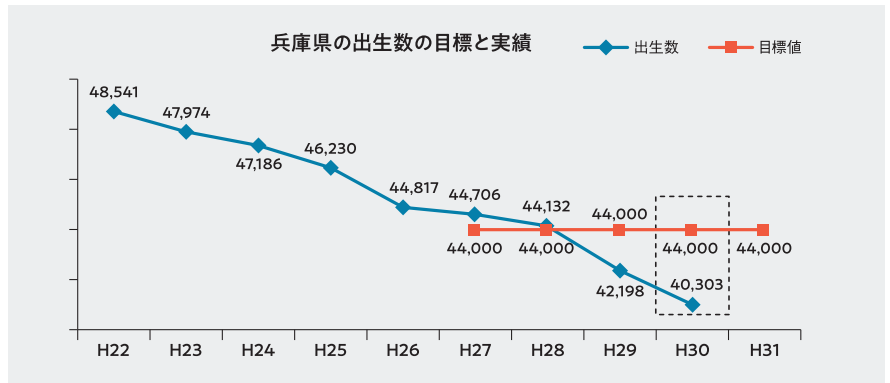
戦略目標 ①

自然増対策【子ども・子育て対策】

平成27年から5年間で出生数22万人(4万4,000人/年)の確保

》平成30年実績

戦略目標の年間4万4,000人の出生数の確保に対して、30年は4万303人にとどまり、2年続けて目標を下回りました。また、4年間の累計でも目標17万6,000人に対して実績は17万1,339人と下回りました。出生数確保のための取り組みのさらなる拡大が必要です。



要因・背景

- 婚姻率の減少傾向や晩婚化の継続
- 20代、30代の転出超過による出産適齢期にある女性人口の減少
- 平成27年、28年度に上昇していた合計特殊出生率の低下



今後の取り組みの方向性

- 社会全体での若者等の出会い・結婚支援の取り組みを推進
- 若者の就職支援や正規雇用化・処遇改善への取り組みを強化
- 働きながら子育てできる環境の整備と子育てしやすい働き方改革を推進
- 若者の社会増対策と一体となった自然増対策を推進

事業 PICK UP

事例 1 若者の出会い・結婚のきっかけづくり

県内10カ所の「地域出会いサポートセンター」と「ひょうご出会いサポート東京センター」を開設し、1対1の個別お見合い紹介事業、職種別の出会いイベントや男性向けの結婚力アップセミナーなどを開催しています。



出会いイベントの様子

事例 2 働きやすい職場づくりを応援

政労使3者で働きやすい職場づくりに向けた取り組みを推進。「ひょうご仕事と生活センター」では、先進的な取り組みをしている企業・事業所を表彰するなど、働きやすい職場づくりを応援しています。



平成29年度仕事と生活のバランス表彰企業の栄宏会小野病院(小野市)

事例 3 子育て家庭を支える社会づくり

子育て世帯とシニア世帯をマッチングし、シニア世帯が日常的な見守りなどをする「地域祖母モデル事業」や、地域での子育て家庭の交流を促進する「地域子育て支援拠点事業」等を実施しています。



シニア世代と子育て世代との交流

戦略目標 ②

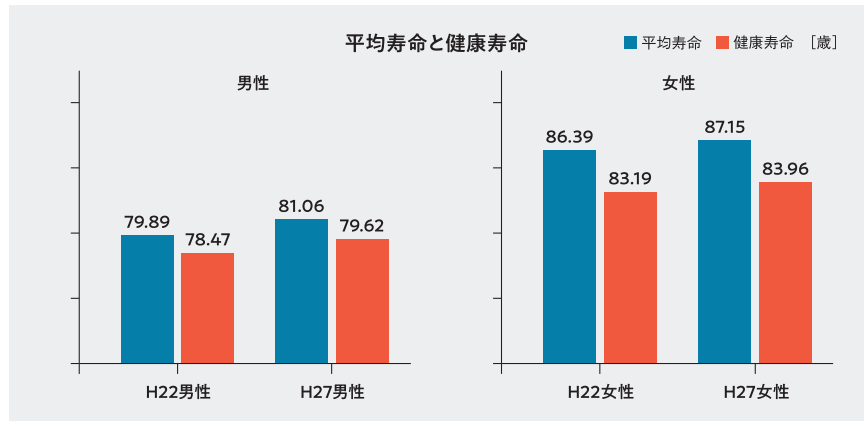
自然増対策【健康長寿対策】

元気高齢者の増加を図るため、平成27年から5年後に
男女とも1歳の健康寿命の延伸(男性80.62歳、女性84.96歳)を目指す

》平成29年度実績

男性79.47歳以上、女性84.19歳以上という29年度戦略目標に対し、男性79.62歳、女性83.96歳と、女性はわずかに目標に達しませんでした。

男女とも健康寿命の延伸が図られているものの、さらなる取り組みの拡大が必要です。



要因・背景

- 個人や企業における健康づくりや疾病の早期発見・早期治療への意識の高まり
- 65歳～74歳の高齢者の有業率は増加傾向



今後の取り組みの方向性

- 高齢者の社会参加・就労支援や高齢者が社会参加しやすい地域づくりを推進
- 心身の健康づくりに関する個人の主体的な取り組みの推進や社会全体でそれを支える体制を充実
- 適正な病床数の確保や病院と在宅医療の連携を促進し、地域医療体制を充実
- 介護予防・重症化防止、認知症予防の取り組みや、フレイル(高齢者の虚弱状態)予防を推進

事業

PICK UP

事例 1

健康寿命を延ばす健康づくり対策

従業員やその家族の健康づくりに積極的に取り組もうとする企業を「健康づくりチャレンジ企業」として登録。登録企業に対して、健康情報の提供や健康づくりに関する専門人材の派遣、女性特有のがん検診受診促進などの取り組みを支援しています。



健康づくりチャレンジ企業による健康教室の様子

事例 2

介護予防・重症化防止の取り組み

関係団体による介護予防・生活支援推進会議の開催や市町職員等を対象とした介護予防推進研修を実施。県内市町では、住民運営の通いの場等での「いきいき百歳体操」など、住民主体の介護予防の取り組みが広がっています。



住民主体の介護予防の取り組み(洲本市)

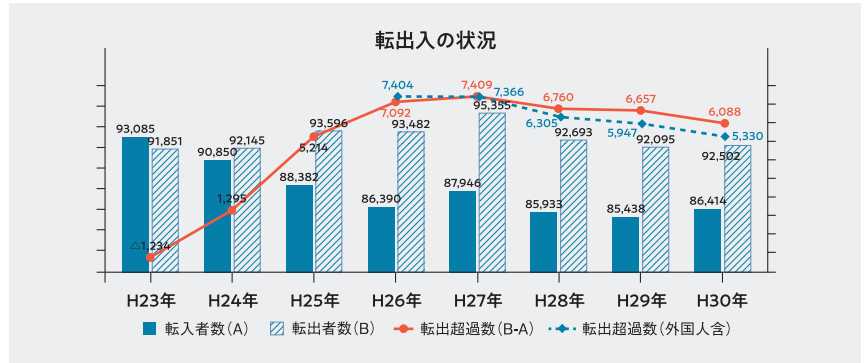
戦略目標 ③

社会増対策【人口流入増加（流出抑制）】

平成27年からの5年間で
2万5,700人の人材流入増加（流出抑制）を目指す

》平成30年実績

戦略目標の6,720人の流入増加（流出抑制）に対して、1,004人の増にとどまりました。
3年連続で転出超過の拡大が改善していますが、目標には届かず、取り組みのさらなる強化が必要です。



要因・背景

- 転出超過の状況は改善傾向にあるものの20歳代前半の若者の人口流出が拡大
- 3割に届かない県内大学生の県内企業への就職率
- 移住に係る相談、移住者数は着実に増加している
- 交流人口の増加が県内への転入・定着促進に十分に結び付いていない

今後の取り組みの方向性

- 県内企業や魅力ある生活環境等の情報発信をさらに強化
- 独自の強みを有する地域中核企業の育成・成長促進等により質の高い雇用を創出
- 体験活動や滞在型交流などによる地域間交流を促進
- 幼少期から青年期にかけてのふるさと意識を醸成

事業 PICK UP



事例 1 「ひょうごで働こう! プロジェクト」の推進

県内全4年制大学37校、県外の大学とも順次「就職支援協定」を締結し、県内就職を促進。また、兵庫労働局と「兵庫県雇用対策協定」を締結し、中小企業の人材不足対策を中心とした雇用対策に一体的に取り組めます。



兵庫労働局との協定締結式

事例 2 若者等による起業を支援

若者等による起業を促進するため、平成29年10月に「交流・コワーキングゾーン」と「オフィスゾーン」を備えた「起業プラザひょうご」を神戸・三宮のサンパル6階に開設しました。



起業プラザのコワーキングスペース

事例 3 県内への移住者促進

兵庫県へのUJIターン希望者を対象に、平成30年3月、兵庫の暮らしやすさや働きやすさを体感するバスツアーを開催。首都圏などから参加した118人は、県内各地を回って職・住・遊の魅力に触れました。



バスツアーで訪問したカバンストリート(豊岡市)

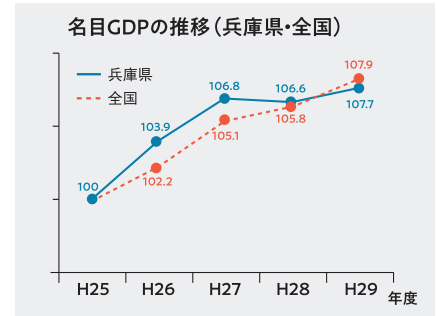
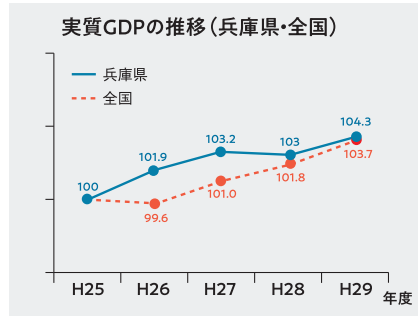
戦略目標 4

地域の元気づくり【GDP、GNI】

県内総生産(GDP)について国を上回る成長率を維持する
 県民総所得(GNI)に占める海外等からの所得の比率を高める

》平成29年度実績

GDPに関する戦略目標「国を上回る成長率の維持」に対して、名目では下回ったものの実質では上回りました。取り組みのさらなる拡大が必要です。
 ※平成25年度=100とした場合の指数評価



要因・背景

- 平成28年の製造品出荷額等と製造品付加価値額はいずれも前年比減
- GDPの7割を占めるサービス産業の平成27年の売上高は対前年比で若干減少
- 農林水産業産出額は、平成28年までの実績では、農・畜・林・水産ともに着実な伸び
- 平成29年度の県内観光入込客数は、過去最高に

今後の取り組みの方向性

- 次世代産業の創造や技術的強みを持った地域中核企業の育成、研究開発投資の拡大等地域発のイノベーションを促進
- 県内企業等の海外展開の加速、インバウンドの拡大等を促し、海外からの需要獲得を強化



事業 PICK UP

事例 1 次世代産業の振興

非常に高い品質が要求される航空機部品。航空機産業における非破壊検査員養成のため、国際認証規格に準拠した国内初の訓練機関「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」を平成29年12月、県立工業技術センター内に開設しました。



航空産業非破壊検査トレーニングセンターでの講習の様子

事例 2 きめ細やかな海外展開への支援

平成29年度は香港、シンガポール、フランス、アラブ首長国連邦で農林水産品等の輸出促進プロモーションを展開。レストランでの県産食材フェアや百貨店でのテスト販売など県産PRのほか、輸出を目指す事業者に対し輸出相談会等を開催しました。



レストランフェアでは招待バイヤー・シェフに県産食材のメニューを提供

事例 3 インバウンドの推進

外国人旅行者が多く訪れる神戸、姫路城、城崎温泉をつなぐ周遊ルートを「ひょうごゴールドルート」として設定。全国自治体で初めて「地球の歩き方・外国語版(GOOD LUCK TRIP)」とタイアップし外国人個人旅行者向けオンライン情報誌を作成しました。



公開中のオンライン情報誌「GOOD LUCK TRIP~Hyogo Golden Route~」
<http://coupon.travelhyogo.org/en/>

移住者 Q&A

神戸市 ▶ 東京都 ▶ 神戸市

カムバックひょうごナイトに 参加したことが Uターンの後押しになりました

大好きな
ふるさとの
須磨海岸で



関口 愛子さん

31歳。神戸市出身。平成30年4月に東京都から神戸市にUターンし、市内で団体職員として勤務。

Q Uターンまでの経緯を教えてください。

A もともと神戸市内の企業に勤めていましたが、キャリアアップのために転職し東京へ移住しました。仕事はとても充実していたものの、実際に東京で生活してみると通勤や休日の過ごし方など細かな点で神戸の街の方が暮らしやすいことに気がきました。また、「いつか子育てをするなら地元で」という思いもあり、仕事が見つかったら神戸に帰ろうと転職サイトなどで情報収集をしていた時、たまたま広告で「カムバックひょうごナイト」というイベントを見つけました。平日の夜だったので参加しやすく、地元の人と話したいとも思い、参加することにしました。

Q イベントに参加してみていかがでしたか。

A 履歴書の書き方講座などとても参考になりました。また、センターには兵庫県の移住に関する情報が数多く集まっており、自分では調べきれいな情報もたくさんあって便利だと感じました。相談に乗ってもらった担当の方もとても親切で、転職に関していろいろとアドバイスをいただきました。

Q 実際にUターンしての感想は。

A 他の街で生活したからこそ、兵庫県の暮らしやすさをより実感しています。海があり、山があってゆとりがある。そして、コンパクトに何でも

そろっていて季節も感じる生活に満足しています。

Q Uターンや移住を考えている人にアドバイスを。

A 実際に暮らしている人にライフスタイルなどを聞いて、移住後をしっかりイメージすることが大切です。人に会って話すといろいろな情報をもらうことができるので、そのためにイベントや相談できる場所に足を運ぶことも大切だと思います。



▶カムバックひょうごセンター

ひょうご住まいサポートセンターやひょうご・しごと情報広場などに隣接し、移住に必要な相談が総合的にできるようになりました。

- 開館日時＝月曜～金曜10時～18時30分、土曜10時～17時30分
- 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6階(JR神戸駅から徒歩3分) ☎078-360-9971



▶カムバックひょうご東京センター

東京に居ながら、兵庫への移住・就労相談が受けられます。ひょうご出会いサポート東京センターに併設しており、お見合いの斡旋や結婚を機とした移住相談も。

- 開館日時＝火曜、水曜、金曜10時～18時30分、土曜10時～17時30分
- 東京都千代田区大手町2-6-2日本ビル3階(JR東京駅日本橋口すぐ、東京外口大手町駅B8a出口直結または日本橋駅A1出口から徒歩3分) ☎03-6262-5995



Facebookで情報を発信中!

東京と神戸のセンターの活動状況や移住・定住に関するイベント情報などをリアルタイムで掲載しています。

<https://www.facebook.com/comebackhyogo/>



Love ♥ Hyogo

平日も、休日も。
わたし流の楽しみ方、教えます

自然豊かな地域もあれば、都市部もあり、歴史遺産や温泉、食など多彩な魅力にあふれる兵庫県。家と職場の往復だけではもったいない!兵庫での暮らしを満喫している2人が、平日、休日の過ごし方を紹介します。

休日 子ども & お財布に

Spot

うれしいスポットへ!

姫路市立動物園

姫路市

お城の中にある昔ながらの動物園。観覧車やモノレールなど年季の入ったミニ遊園地もあります。



Memo_

子どもの入園料はなんと30円!

Memo_

神戸はベーカリーの名店が充実

Love 1

Navigator_

瀧川祥子さん
(神戸市内勤務)

播磨町出身。神戸の大学を卒業後、兵庫県庁入庁。地域創生課所属の35歳。5歳の息子の子育てと仕事に奮闘中。



Bread

平日

翌日の朝ごはん用に調達



神戸市内のパン屋さん

仕事帰りにパンを調達。朝食に美味しいパンがあると、息子の目覚めもスムーズです!



休日

なじみの場所でのんびり

Place



大中遺跡&であいのみち

播磨町

復元住居や、別府鉄道の廃車両があるんです☆広場や公園で思いっきり体を動かすこともできます。

Memo_

国史跡に指定されている弥生時代後期~古墳時代初頭の遺跡

Refresh!

休日 軽い運動でリフレッシュ

ゴルフ場

三木市内をはじめ、県内にはゴルフ場がたくさん♡仕事終わりに打ちっ放しへ行くこともあったけれど、最近のご無沙汰気味…。



加西市にあるアオノゴルフコースは初心者も気軽に回れます



Memo_

兵庫県のゴルフ場の数は全国No.1!

休日

懐かしの味といえば

Memo_

播磨町の隣、加古川市のソウルフードとして今ではすっかり有名に



かつめし

ご飯にビフカツを載せ、デミグラスソースをかけるのが定番。子どもの頃から普通に夕飯に出ていたので、ご当地グルメと知った時はびっくり!

Love 2

Navigator_

長谷川里奈さん
(豊岡市在住)

豊岡市出身。奈良の芸術系短期大学を卒業後、地元へ戻り印刷会社に就職。紙媒体の広告物やフリーペーパーの制作に携わる。26歳。



平日

頑張った自分に甘いご褒美!

Sweets



ついつい買っちゃう♪「Sweets&Booksキノシタ」で一番人気のレーズンサンド

豊岡市内のカフェ

疲れたときは甘いもの! お気に入りのカフェでスイーツに癒やされています。

居心地のいいカフェ「珈琲蔵 風空路政(ふくろう)」ではお茶碗パフェを!



休日

暮らしに花を取り入れる

Flower

朝来市 / 豊岡市

季節が変わるとお花を買いに行きたくなります。いろいろな種類を少しずつ買って、スワッグ(壁飾り)にするのも楽しいです。



/ グリーン多めが好き! \



おしゃれで個性的な植物が手に入る、朝来市内のポタニカルショップ「木まもり」



豊岡市の城下町出石にある「えびすや」は、町家をリノベーションしたすてきな空間!

休日

はやりの映画はすぐにチェック!

Movies

Memo_

待合にはバーがあり、カフェも併設

豊岡劇場

豊岡市



都会まで出なくても、人気の映画が鑑賞できちゃいます。こたつ席もあり、アットホームな雰囲気でgood。

休日

季節ごとに訪れたいくなる癒やしのスポット

Healing

Memo_

約90%にわたり展開するスキ草原は西日本有数の規模

砥峰高原

神河町

特に秋の晴れた日に行くとスキがふわふわ&キラキラでとてもきれい!お気に入りの場所です。



みんなの Love Hyogo も
チェックしよう!

兵庫県公式地域創生Instagramでは、「#lovehyogo」を付けて投稿された写真を紹介しています。「こんなものが兵庫に!」「おいしそう♥」と新しい魅力に出合えるはず。皆さんからの投稿もお待ちしています。

兵庫県 love_hyogo 検索 https://www.instagram.com/love_hyogo/



🏠 移住 [各市町 (50音順)]



{ 神戸・阪神 }

芦屋市政策推進課	TEL0797-38-2127
尼崎市政策課	TEL06-6489-6138
伊丹市都市ブランド・観光戦略課	TEL072-744-2088
猪名川町企画財政課	TEL072-766-8711
川西市政策調整課	TEL072-740-1120
神戸市経済政策課	TEL078-322-5367
三田市まちなみブランド創造課	TEL079-559-5012
宝塚市政策推進課	TEL0797-77-2001
西宮市すまいづくり推進課	TEL0798-35-3772

{ 播磨 }

相生市定住促進室	TEL0791-23-7125
明石市シティセールス課	TEL078-918-5263
赤穂市市民対話課	TEL0791-43-6812
市川町企画政策課	TEL0790-26-1010
稲美町企画課	TEL079-492-9130
小野市企画政策グループ	TEL0794-63-1404
加古川市政策企画課	TEL079-427-9113
加西市きてみて住んで課	TEL0790-42-8729
加東市まちづくり創造課	TEL0795-43-0507
神河町ひと・まち・みらい課	TEL0790-34-0002
上郡町企画政策課	TEL0791-52-1112
佐用町定住対策室	TEL0790-82-0670
宍粟市ひと・はたらく課	TEL0790-63-3166
太子町企画政策課	TEL079-277-5998
高砂市未来戦略推進室	TEL079-441-9904
多可町定住推進課	TEL0795-32-4776
たつの市まちづくり推進課	TEL0791-64-3167
西脇市移住・定住促進室	TEL0795-22-3111
播磨町企画グループ	TEL079-435-0356
姫路市地方創生推進室	TEL079-221-2834
福崎町企画財政課	TEL0790-22-0560
三木市縁結び課	TEL0794-89-2395

{ 但馬 }

朝来市総合政策課	TEL079-672-1492
香美町企画課	TEL0796-36-1962
新温泉町商工観光課	TEL0796-82-5625
豊岡市環境経済課	TEL0796-21-9096
養父市やぶぐらし課	TEL079-662-8294

{ 丹波 }

篠山市創造都市課	TEL079-552-5106
丹波市住まいづくり課	TEL0795-88-5039

{ 淡路 }

淡路市まちづくり政策課	TEL0799-64-2506
洲本市企画課	TEL0799-24-7614
南あわじ市ふるさと創生課	TEL0799-43-5205

🏠 移住 [県民局・NPO]

西播磨暮らしサポートセンター

上郡町光都2-25 西播磨総合庁舎内
 開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (月~金)
 休館日 / 土・日・祝日
 TEL0791-58-1252 <http://harikura-west.jp/>

たじま田舎暮らし情報センター

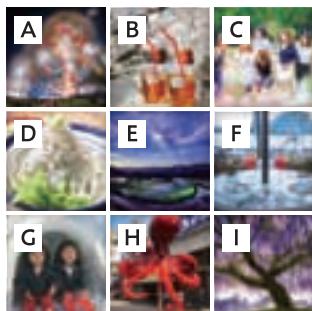
豊岡市中央町2-4
 開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (月~金)
 休館日 / 土・日・祝日
 TEL0796-24-2247 <https://tajimalife.jp/>

たんば暮らしファン交流ステーション

丹波市春日町中山192-1 NPO法人gift内
 開館時間 / 9:00 ~ 18:00 (月~金)
 休館日 / 土・日・祝日
 TEL080-3133-6321 <http://gift.sc/>

あわじ暮らし総合相談窓口

洲本市中川原町中川原92-1 NPO法人あわじFANクラブ内
 開館時間 / 9:00 ~ 17:00
 休館日 / 年末年始
 TEL090-1247-1589 <https://www.awajigurashi.com/>



- ㊦ 香住花火大会(香美町) / raul0318さん
- ㊧ 芦屋川(芦屋市) / __mayuwoooooo__さん
- ㊨ あわじ花さじき(淡路市) / kokoron2525さん
- ㊩ 生しらす井(淡路市) / fumiyo_234さん
- ㊪ 別宮の棚田(養父市) / chigusa.66ten
- ㊫ ピアガーデン(神戸市) / urarie83さん
- ㊬ かまくら(丹波市) / akhn_twinsさん
- ㊭ 魚の棚・タコ(明石市) / van.suu3346さん
- ㊮ 白毫寺(丹波市) / t.kspecialphotoさん

Contents

- 02 兵庫を元気に!!
 社会福祉法人プロップ・ステーション理事長
 竹中ナミさん
- 04 地域創生 NEWS
- 08 兵庫県地域創生戦略
- 13 移住者 Q&A
 関口愛子さん(神戸市→東京都→神戸市)
- 14 Love Hyogo

ひょうご地域創生通信 Vol.04 (年2回発行)

発行 / 兵庫県地域創生課 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
 TEL078-362-4221 FAX078-362-3950